

早稲田大学英文学会(文学学術院)・英語英文学会(教育・総合科学学術院)
2013 年度合同大会御案内

日時：2013 年 12 月 14 日 (土) 13 時 00 分より

会場：早稲田大学早稲田キャンパス 14 号館・16 号館

I 受付開始 12:30～ (16 号館 302 教室) 発表者の方は、発表教室に向かう前に受付をお済ませください。(①のフロア図参照)

II 研究発表 13:00～15:15 (発表 1: 13:00～, 発表 2: 13:35～, 発表 3: 14:10～, 発表 4: 14:45～)

第一発表室 英文学 (16 号館 303 教室)

1. 「憂愁のオード」とキーツの“passiveness”
—詩人と思案—
教研 修士 1 年 岩本 浩樹
2. ワーズワース「廃屋」における荒廃する庭の意義
教研 博士 3 年 大石 瑤子
3. ヴィクトリア朝後期女子教育の受容と変化—少女雑誌 *The Girl's Own Paper* を通して—
文研 博士 1 年 牟田 有紀子
4. クイルプに見るディケンズの喜劇精神
文研 博士 1 年 杉田 貴瑞

第二発表室 英文学・米文学 (16 号館 304 教室)

1. 50 歳からのポストフェミニスト—*The Seven Sisters* における自己回復の物語
一橋大学 言語社会研究科 修士 1 年 関野 佳苗
2. 『白鯨』における混沌の諸相
文研 修士 1 年 清水 佑太郎
3. 時空間を超えるメランコリー—『ブック・オブ・ソルト』におけるトラウマの味わい
教研 博士 3 年 渡邊 俊
4. ガラス越しの自然—詩人エミリー・ディキンソンのピクチャレスク
文研 博士 5 年 冬木 詠子

第三発表室 英語学・英語教育 (16 号館 401 教室)

1. 修辞パターンに見る L1 と L2 ライティングの転移と評価の検証
教研 修士 1 年 辰野 有沙紀
2. A Qualitative Study on Culture Shock: The Shock Factors and the Coping Strategies of First Year “Jun-Japa” Students in English-Medium Instruction
教研 修士 3 年 山崎 えりか

3. Exploring Polite Modal Verbs in EFL Textbooks
教研 博士 3 年 野澤 佑佳子
4. 日本人英語学習者が産出する文法的誤り自動検出についての検討
教研 博士 1 年 石井 雄隆

第四発表室 英語教育① (16 号館 403 教室)

1. The Effect of Graphic Organizers Upon L2 Reading Comprehension
教研 修士 1 年 紀伊 雄太
2. Impacts of English Learners' Proficiency Level, Gender, Major, and Grade on the Frequency of Learning Strategy Use: Class Placement for More Effective Strategy Instructions
教研 修士 2 年 安田 利典
3. Motivation and Demotivation of EFL Learners in East Asian Countries
教研 修士 2 年 Liu Xiaofei
4. 生徒の学習スタイルと動機やストラテジーとの関係
教研 博士 4 年 小林 潤子

第五発表室 英語教育② (16 号館 404 教室)

1. 英語リズム習得におけるシャドーイングの効果
教研 修士 1 年 重政 真有子
2. The Effect of a Segment- and Suprasegment-Focused Teaching on Perceived Comprehensibility
教研 修士 2 年 杉内 光成
3. A Study of Self-Assessment of Written Production
教研 博士 2 年 大井 洋子
4. Characteristics of English Rhythm by Japanese Learners
慶應義塾高等学校 教諭 北川 彩

III 総会 15:40～15:55

英文学会 (文学学術院) 総会

英語英文学会 (教育・総合科学学術院) 総会

会場：14 号館 101 教室

会場：14 号館 102 教室

司会：英文学会幹事

挨拶：英語英文学会会長

榎木 伸明氏

木村 晶子氏

IV 講演 16:00～17:30

会場：14 号館 101 教室 (②のフロア図参照)

講演者：高橋 和久氏 (東京大学文学部・大学院人文社会系研究科 教授)

演目：英文学から何を学ぶのか—ディケンズの『荒涼館』を一例に

司会：英文学会会長 大島 一彦氏

V 閉会の辞 17:30 英文学会会長 大島 一彦氏

VI 懇親会 18:10～20:10

会場：早稲田大学染谷記念国際会館 1 階レセプションルーム (③の地図参照)

会費：専任教員 6000 円, 一般 3000 円, 院生 2000 円, 学部生 1000 円

※懇親会費は、懇親会会場または、研究発表会場の受付でもお支払いいただけます。